

## English Reading &amp; Writing II

責任者・コーディネーター	外国語学科英語分野 柳谷 千枝子 准教授		
担当講座・学科(分野)	外国語学科英語分野		
担当教員	柳谷 千枝子 准教授		
対象学年	1	区分・時間数 (1コマ2時間換算)	講義 28 時間
期間	後期		

## ・学修方針（講義概要等）

英語が世界共通語としての役割を果たしている現在、国際社会の一員として、研究者のみならず医療人が英語を使用する機会がますます増えている。このコースでは、最新の医療に関する話題を英語で読むことで、内容を理解する力を伸ばすだけでなく、その背景をも理解する態度を養うことを目標とする。さらに、習得した表現を用いて、読み取った情報や自分の考えを英語で表現する練習を行なう。こうした訓練を重ねることにより、将来、英語の記事や論文を自分で読み、医療現場や国際学会などで正確な情報や自分の意見を英語で発信する技能の向上を目指す。

## ・教育成果（アウトカム）

科学や論理的思考に関する表現・知識を習得しながら英語を読む・書く能力を養うことにより、将来医学論文を読み、書くうえで必要な技能を身につけることができる。また、将来、チーム医療で役立つ適切な情報収集と提供のためのコミュニケーション能力を向上させることができる。  
(ディプロマ・ポリシー: 1, 2, 3, 7, 8)

## ・到達目標（SBO）

1. 英語の音声を聴いて、英文の内容を理解できる。
2. 英文を正しく音読できる。
3. 英文の内容を日本語で説明できる。
4. 医療に関する重要表現を理解できる。
5. 学修した語彙・表現を用いて、伝えたいことを英文で表現できる。

・ 講義日程  
【講義】

(矢) 東 2-C 講義室

月日	曜日	クラス 時限	講座(学科)	担当教員	講義内容/到達目標
8/31	月	4	英語分野	柳谷 千枝子 准教授	<p>サマリーおよびパラフレーズの技法</p> <p>1.アカデミック・ライティングにおけるパラフレーズの必要性とその方法について理解し、英語で応用できる。</p> <p>2.アカデミック・ライティングのサマリーの書き方について学び、英語で表現できる。</p> <p>事前学習：前期に学修したトピックを復習する。</p> <p>事後学習：医療に関するトピックを題材にしてサマリーまたはパラフレーズを作成し、提出する。 [C-2-1、C-2-2、C-2-5]</p>
9/7	月	4	英語分野	柳谷 千枝子 准教授	<p>Unit 3: Study: Mindful Meditation Helps Manage Chronic Back Pain</p> <p>1. 本文の内容 (薬を用いない腰痛緩和法) について理解し、英語で簡潔に表現できる。</p> <p>2. 音声を聴いて英文の内容を把握し、説明できる。</p> <p>3. 正しい発音で本文を音読し、内容や要点を日本語で説明できる。</p> <p>事前学習：教科書 15 ページの問題を解く。16-17 ページを読んで単語を調べ、概要をまとめる。</p> <p>事後学習：本文の音声を聴いて復習し、要点を列挙する。 [C-2-1、C-2-2、C-2-5]</p>

9/14	月	3	英語分野	柳谷 千枝子 准教授	<p>Unit 3: Study: Mindful Meditation Helps Manage Chronic Back Pain</p> <p>1. 本文の内容 (薬を用いない腰痛緩和法) について理解し、英語で簡潔に表現できる。</p> <p>2. 音声を聴いて英文の内容を把握し、説明できる。</p> <p>3. 正しい発音で本文を音読し、内容や要点を日本語で説明できる。</p> <p>事前学習：教科書 17 ページの T/F 問題を解く。18 ページの summary を完成させる。</p> <p>事後学習：本文の音声を聴いて復習し、要点を列挙する。</p> <p>[C-2-1、C-2-2、C-2-5]</p>
9/28	月	4	英語分野	柳谷 千枝子 准教授	<p>Unit 5: Study: Flu Shots Keep People out of Hospital</p> <p>1. 本文の内容 (インフルエンザワクチンの重要性) について理解し、英語で簡潔に表現できる。</p> <p>2. 音声を聴いて英文の内容を把握し、説明できる。</p> <p>3. 正しい発音で本文を音読し、内容や要点を日本語で説明できる。</p> <p>事前学習：教科書 29 ページの問題を解く。30-31 ページを読んで単語を調べ、概要をまとめる。</p> <p>事後学習：本文の音声を聴いて復習し、要点を列挙する。</p> <p>[C-2-1、C-2-2、C-2-5]</p>
10/5	月	4	英語分野	柳谷 千枝子 准教授	<p>Unit 5: Study: Flu Shots Keep People out of Hospital</p> <p>1. 本文の内容 (インフルエンザワクチンの重要性) について理解し、英語で簡潔に表現できる。</p> <p>2. 音声を聴いて英文の内容を把握し、説明できる。</p> <p>3. 正しい発音で本文を音読し、内容や要点を日本語で説明できる。</p> <p>事前学習：教科書 31 ページの T/F 問題を解く。32 ページの summary を完成させる。</p> <p>事後学習：本文の音声を聴いて復習し、要点を列挙する。</p> <p>[C-2-1、C-2-2、C-2-5]</p>

10/19	月	4	英語分野	柳谷 千枝子 准教授	<p>Unit 7: Technique May Eliminate Drill-and-Fill Dental Care</p> <p>1. 本文の内容 (切削を用いない歯科治療) について理解し、英語で簡潔に表現できる。</p> <p>2. 音声を聴いて英文の内容を把握し、説明できる。</p> <p>3. 正しい発音で本文を音読し、内容や要点を日本語で説明できる。</p> <p>事前学習：教科書 41 ページの問題を解く。42-43 ページを読んで単語を調べ、概要をまとめる。</p> <p>事後学習：本文の音声を聴いて復習し、要点を列挙する。</p> <p>[C-2-1、C-2-2、C-2-5]</p>
10/26	月	2	英語分野	柳谷 千枝子 准教授	<p>Unit 7: Technique May Eliminate Drill-and-Fill Dental Care</p> <p>1. 本文の内容 (切削を用いない歯科治療) について理解し、英語で簡潔に表現できる。</p> <p>2. 音声を聴いて英文の内容を把握し、説明できる。</p> <p>3. 正しい発音で本文を音読し、内容や要点を日本語で説明できる。</p> <p>事前学習：教科書 43 ページの T/F 問題を解く。44 ページの summary を完成させる。</p> <p>事後学習：本文の音声を聴いて復習し、要点を列挙する。</p> <p>[C-2-1、C-2-2、C-2-5]</p>
10/26	月	3	英語分野	柳谷 千枝子 准教授	<p>Unit 11: Doctors Unveil Potential New Tool to Fight Brain Cancer</p> <p>1. 本文の内容 (脳腫瘍を治療する新技術) について理解し、英語で簡潔に表現できる。</p> <p>2. 音声を聴いて英文の内容を把握し、説明できる。</p> <p>3. 正しい発音で本文を音読し、内容や要点を日本語で説明できる。</p> <p>事前学習：教科書 65 ページの問題を解く。66-67 ページを読んで単語を調べ、概要をまとめる。</p> <p>事後学習：本文の音声を聴いて復習し、要点を列挙する。</p> <p>[C-2-1、C-2-2、C-2-5]</p>

11/9	月	4	英語分野	柳谷 千枝子 准教授	<p>Unit 11: Doctors Unveil Potential New Tool to Fight Brain Cancer</p> <p>1. 本文の内容 (脳腫瘍を治療する新技術) について理解し、英語で簡潔に表現できる。</p> <p>2. 音声を聴いて英文の内容を把握し、説明できる。</p> <p>3. 正しい発音で本文を音読し、内容や要点を日本語で説明できる。</p> <p>事前学習：教科書 68 ページの T/F 問題を解く。68 ページの summary を完成させる。</p> <p>事後学習：本文の音声を聴いて復習し、要点を列挙する。</p> <p>[C-2-1、C-2-2、C-2-5]</p>
11/16	月	4	英語分野	柳谷 千枝子 准教授	<p>Unit 12: World Action Needed to Prevent Widespread Antibiotic Resistance</p> <p>1. 本文の内容 (抗生物質耐性菌の危険性) について理解し、英語で簡潔に表現できる。</p> <p>2. 音声を聴いて英文の内容を把握し、説明できる。</p> <p>3. 正しい発音で本文を音読し、内容や要点を日本語で説明できる。</p> <p>事前学習：教科書 73 ページの問題を解く。74-75 ページを読んで単語を調べ、概要をまとめる。</p> <p>事後学習：本文の音声を聴いて復習し、要点を列挙する。</p> <p>[C-2-1、C-2-2、C-2-5]</p>
11/30	月	4	英語分野	柳谷 千枝子 准教授	<p>Unit 12: World Action Needed to Prevent Widespread Antibiotic Resistance</p> <p>1. 本文の内容 (抗生物質耐性菌の危険性) について理解し、英語で簡潔に表現できる。</p> <p>2. 音声を聴いて英文の内容を把握し、説明できる。</p> <p>3. 正しい発音で本文を音読し、内容や要点を日本語で説明できる。</p> <p>事前学習：教科書 75 ページの T/F 問題を解く。76 ページの summary を完成させる。</p> <p>事後学習：本文の音声を聴いて復習し、要点を列挙する。</p> <p>[C-2-1、C-2-2、C-2-5]</p>

12/7	月	2	英語分野	柳谷 千枝子 准教授	<p>Unit 14: Oregon Case Renews Right-to-Die Debate</p> <p>1. 本文の内容 (フリニー・メイナード: 尊厳死を選んだ女性) について理解し、英語で簡潔に表現できる。</p> <p>2. 音声を聴いて英文の内容を把握し、説明できる。</p> <p>3. 正しい発音で本文を音読し、内容や要点を日本語で説明できる。</p> <p>事前学習: 教科書 85 ページの問題を解く。86 ページを読んで単語を調べ、概要をまとめる。</p> <p>事後学習: 本文の音声を聴いて復習し、要点を列挙する。</p> <p>[C-2-1、C-2-2、C-2-5]</p>
12/7	月	4	英語分野	柳谷 千枝子 准教授	<p>Unit 14: Oregon Case Renews Right-to-Die Debate</p> <p>1. 本文の内容 (フリニー・メイナード: 尊厳死を選んだ女性) について理解し、英語で簡潔に表現できる。</p> <p>2. 音声を聴いて英文の内容を把握し、説明できる。</p> <p>3. 正しい発音で本文を音読し、内容や要点を日本語で説明できる。</p> <p>事前学習: 教科書 87 ページを読んで単語を調べ、概要をまとめる。の問題を解く。86 ページを読んで単語を調べ、概要をまとめる。88 ページの T/F 問題を解く。</p> <p>事後学習: 本文の音声を聴いて復習し、要点を列挙する。</p> <p>[C-2-1、C-2-2、C-2-5]</p>
12/14	月	2	英語分野	柳谷 千枝子 准教授	<p>Unit 14: Oregon Case Renews Right-to-Die Debate</p> <p>1. 本文の内容 (フリニー・メイナード: 尊厳死を選んだ女性) について理解し、英語で簡潔に表現できる。</p> <p>2. 音声を聴いて英文の内容を把握し、説明できる。</p> <p>3. 正しい発音で本文を音読し、内容や要点を日本語で説明できる。</p> <p>事前学習: 教科書 88 ページの summary を完成させる。</p> <p>事後学習: 本文の音声を聴いて復習し、要点を列挙する。</p> <p>[C-2-1、C-2-2、C-2-5]</p>

・教科書・参考書等

教：教科書 参：参考書 推：推薦図書

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	Medical Front Line	Kaoru Masago 他	成美堂	2019

・成績評価方法

【総括的評価】

1. 定期試験（MCQ、記述式）：70%
2. 提出物（リアクションペーパー、WebClass 上の課題等）：25%
3. 参加態度（予習状況、授業中の発言、ディスカッション等での積極的姿勢）：5%

【形成的評価】

授業内容に関する質疑応答により、理解度評価を行う。

到達目標	DP	中間試験	レポート	小テスト	定期試験	発表	その他	合計
3、4、5	1、2、3				70			70
3、5	3、7、8		25					25
1、2	7、8						5	5
合計			25		70		5	100

備考:

- ・「レポート」には、リアクションペーパーおよび WebClass 上での提出課題等を含む。
- ・「その他」は、予習状況、授業中の発言、医療倫理をテーマとしたディスカッション等における積極的な参加態度を評価する。

・特記事項・その他

1. 関連トピックについて、適宜ペア・グループワークやディスカッションの機会を設ける。
2. 事後学修として、WebClass で課題を課す場合がある。
3. 提出課題等は、採点および添削の上、返却する。
4. 成績確定後に、希望者には試験結果を開示する。希望者は担当教員に連絡すること。
5. 事前・事後学修および学修時間

学修内容の定着を図るため、あらかじめ単語や表現の意味を調べ、本文の概要をまとめてから講義に出席すること。事前学修の時間は最低 40 分を要する。事後学修として復習する際は、当日の講義内容、特に教員が強調して説明した重要事項が理解できているかどうかを確認し、疑問点は早めに解決すること。なお、事後学修の時間も最低 40 分を要する。

当該科目に関連する実務経験の有無 無

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	ノート型 PC (東芝)	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	ノート型 PC (富士通) FMV-N F 40W	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	ノート型 PC (Panasonic) R7/U7600	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	ノート型 PC (Apple) NA877J/A	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	ノート型 PC (SONY) VGC-LN52JGB	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	ノート型 PC (NEC) PC-YV22AEDAMBL6	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	PC (Apple) iMac27/3.20GHzCorei3	1	資料作成
講義	ノート型 PC (Panasonic) CF-J9/LUDDDS	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	iPod (Apple)	5	リスニング、課外自習等
講義	CD /DVD プレーヤー	4	リスニング、DVD 教材視聴覚用
講義	ノートパソコン (Mac Book Air CTOZOJK)	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	HD ビデオカメラ式 (Canon・M52)	1	講義資料作成
講義	ノートパソコン (富士通・PH50/E)	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	ノートパソコン (富士通・MH30/G)	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	デスクトップパソコン (iMac27・ZOJN CTO Education)	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	ノートパソコン (Panasonic・CF-J9LLUDDDS)	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	液晶プロジェクター (SONY・VPL-EW7)	1	講義プレゼン用